

沖縄総合事務局 開発建設部 総合評価審査委員会(営繕系)

議事概要

開催日及び場所	平成28年5月27日(金) 沖縄総合事務局 2階 共用会議室C	
委員	委員長 成瀬 英治 (開発建設部長)欠席 副委員長 丸田 智治 (営繕調査官) 委員 堤 純一郎 (琉球大学教授) 委員 中田 幸造 (琉球大学准教授) 委員 久保田 秀一 (管理課長) 委員 新垣 哲 (技術管理課長) 委員 橋本 幸治 (営繕課長) 委員 伊集 守昭 (営繕監督保全室長)	
対象案件	総件数 4 件	(備考)
技術提案評価型A型	0 件	
技術提案評価型S型	1 件	
施工能力評価型I型	1 件	
施工能力評価型II型	2 件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり。	別紙のとおり。
委員による審査結果の 内容	審査対象案件について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、了承された。	

(別紙)

意見・質問	回答
<p>○審査対象案件</p> <p>1. (技術提案評価型)総合評価方式</p> <p>1 真栄里宿舎(28)建築工事</p> <p>2. (施工能力評価型)総合評価方式</p> <p>1 植防豊見城圃場温室(28)新営その他工事 2 沖縄税務署(28)建築改修工事 3 動検空港検疫場(28)新営工事</p> <p>○個別審査</p> <p>真栄里宿舎(28)建築工事</p> <p>○ 騒音・振動・粉塵対策について配慮すべき事項の技術提案内に、具体的な数値が記載されているが、根拠はなにか。</p> <p>○抽出審査</p> <p>沖縄税務署(28)建築改修工事</p> <p>○ 建築年次は何年ですか。</p> <p>○ 工事難易度が高いようだが、執務しながらの施工のためか。</p>	<p>・カタログ値であり、あくまでも効果の参考値と捉えている。</p> <p>・昭和52年に竣工した建物です。</p> <p>・資材搬入や工事関係者の動線が、来庁者と分離できないため安全管理の観点から高めとなっている。</p>